

登り始めから下山まで、約4時間（山頂での休憩約40分を含む）

つるがたやま 鶴形山に登ろう!! 標高360m



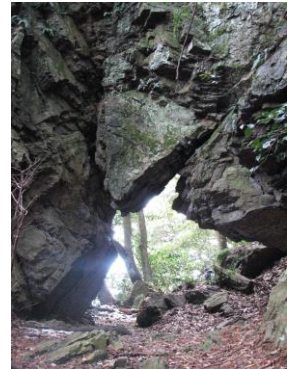
（奥御前神社跡の地点の標高は348mです）

鶴形山は、古来から洲原神社の御山（奥の院）と称して大切にされ、多くの神祠があったが、合祀され現在では石積み等の名残が確認できるのみです。全くの自然林で、高木層、低木層からなり、樹種は100種類以上が数えられ、暖地性植物の自然林としての北限を示すもので学術的にも貴重な存在であり、昭和44年に県の天然記念物に指定されました。

洲原地域ふれあいセンターから、国道を渡り、案内看板に従って登山口を目指します。



②登り始めて5分後、岩門到着



線路を渡り・・・



③ ②から10分後、忠魂碑に到着



水路を渡り・・・



この忠魂碑は、旧武儀郡洲原村の戦没者の霊を弔うため、大正14年に建立されました。



① 洲原地域ふれあいセンターから30分後、鶴形山登山口です。ここから登りはじめます。



登っていく途中にこんな木が・・・。何の木でしょう？正解は現地で! (^_^)!



④ ③から15分後、今清水神社跡に到着です。



御祭神は木花咲哉姫命、加具土之命です。

明治45年に洲原神社西本殿に合祀されました。



⑤ 分岐点です。

絶景ポイントの大御前神社跡、別山神社跡に行きます。右側に進みます。



⑥ ④より10分後、分岐点に来ました。左側の
大御前神社跡、別山神社跡に向かいます。



⑦ 5分後
大御前神社跡、
別山神社跡
です。



大御前神社の御祭神は伊邪那岐命です。

明治45年に洲原神社中央本殿に合祀されました。別山神社の御祭神は伊邪那美命です。明治45年に洲原神社東本殿に合祀されました。ここに見られる丸い川石は、洲原神社の参拝者が神社前の長良川の川石を持ってお参りすると、靈験な力がいただけるとの言い伝えにより、奉納されたものです。

大御前神社跡、別山神社跡から見える景色です。



⑧ 20分後、分岐点に戻ってきました。

これから奥御前神社跡

(登山道(整備済み)最高地点)を目指します。



途中に橋が・・・気をつけて渡りましょう。



山頂は整備されていないため
進めません。左側に進み、
奥御前神社跡までもう少しです。



⑨ ⑧の分岐点より10分後、奥御前神社跡
(登山道最高地点)に到着です。



御祭神は、六穴牟遲命です。
明治45年に洲原神社西本殿に合祀されました。

頂上からの
景色です。



休憩後、
下山します。

⑩ 下山して15分後、⑤の分岐点まで戻ってき
ました。不動の滝に向かいます。



⑪ 橋を渡り、10分後不動の滝です。



この滝は大御前神社跡と奥御前神社跡の間を
流れる谷川がここで滝となったものです。
かつて、ここには懸崖造りの祠があり、不動明王
を祀り「洲原山心滝不動明王」と称し信仰され
てきましたが、時とともに忘れ去られ、祠も崩壊し
てしまいました。しかし、今でも滝の左側と、谷
の西側の岩壁に不動明王の石像が残っています。

では、下山して行きます。
途中橋も渡ります。



⑫ 10分後、③の忠魂碑まで戻ってきました。



⑬ ⑫から10分後、登山口に戻ってきました。
ここから洲原地域ふれあいセンターに戻りま
す。お疲れ様でした(^^) /

集合場所 洲原地域ふれあいセンター
住所 岐阜県美濃市下河和 468-3



(ご注意)

体力に合わせ無理せずに、ゆっくり登りましょう。マナーを守り、ゴミは持ち帰りましょう。
事故等が発生した場合は、自己責任でお願いします。

鶴形山 に登ろう!!

行程

9:30 洲原地域ふれあいセンター 集合	11:25 ⑨奥御前神社跡到着、 休憩 (昼食)
9:40 点呼、出発	12:05 鶴形山下山
10:10 ①登山口到着、登山開始	12:20 ⑩分岐点、不動の滝へ
10:15 ②岩門	12:30 ⑪不動の滝
10:25 ③忠魂碑	12:40 ⑫忠魂碑
10:40 ④今清水神社跡	12:50 登山口到着
10:50 ⑥分岐点	13:20 洲原地域ふれあいセンター到着 登頂記念シール配布 参加賞配布、解散
10:55 ⑦大御前神社跡、別山神社跡	
11:15 ⑧分岐点	

